

もう二度と、地震で
壊したくない建物がある。



地震の揺れを制する技術で、大事な文化を、大事な暮らしを守る。

地震大国ニッポンに住む私たち。近年も大きな地震が度々起こり、建物が崩壊し、そして多くの被災者が出ています。残念ながら、地震を減らすことはできません。しかし、建物の揺れ幅は減らすことができます。2016年4月、想像を超える地震の揺れで損傷してしまった熊本城。その天守閣の復旧には、私たちの高減衰ゴムを採用した制震ダンパーが用いられています。振動エネルギーを熱エネルギーに変換することで、地震の揺れを効率良く吸収。大きな地震や繰り返し起こる余震の揺れを制御し、建物の損傷を減らすことができます。この技術は、戸建て住宅用制震ユニット「MIRAIE(ミライエ)」にも用いられており、大事な家族の家と暮らしを守っています。



戸建て住宅用制震ユニット

MIRAIIE

そこに住友ゴムの 技術がある。



住友ゴム工業株式会社
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.